

令和 2 年度がはじまり 2 か月目となりました。新型コロナ対策などにより、事業の自粛・学校公共施設の閉鎖利用制限など、町民の皆様にご不便をかけていることと存じます。終息がみえない段階ですが、大切な方の命と健康を守るために当分の間ご辛抱ください。

濃厚接触者の反対語では希薄無接触者とでもいうのでしょうか。人と人の距離を離す「ソーシャルディスタンス」も要請されています。四～六月は各団体・サークルなど年一回の総会の時期でもありますが、「書面総会」という形で事前に意見を確認されています。

1500 世帯 2950 人の町ですから、密集や密閉の場所・時間は少ないほうですが、密接はこの田舎の良さであり、「顔の見える」「挨拶がある」「助け合える」ことはコミュニティの原点ともいえます。身体  
の密接は避けても心の密接は育みましょう。ウイルスに負けないように、電話や散歩や休み中の子供たちと 鏡沼・河川公園・運動公園・こもれびの森・川口遺跡へ行くなど、人と人や自然との輪を大事にしましょう。

病院や福祉介護施設のスタッフの皆さん、一番大事な時期ですので細心の注意をはらいましょう。心身とも頑張ってください。患者入居者の皆さんは家族とも会えないケースが多くなっています。励ま

してあげてください。

飲食店や商工業の皆さん、経営の先行きに不安を抱えていらっしゃるでしょう。商工会や関係団体さらに議会の皆様と対策協議を進めており、まもなくお知らせします。

皆さんと共に この困難に対処し、私もその先頭で働くことをお約束します。